【2013年3月6日発行】

■ 厚労省人事労務マガジン／第30号 ■

目次

【トピックス】

1. 若年者や非正規雇用労働者の採用・人材育成・企業内でのキャリアアップに取り組む事業主を支援します
2. 今月の雇用情勢

【厚生労働省からのお知らせ】

- ◆高年齢者がいきいきと働くことのできる職場づくりの事例を募集中
平成25年度「高年齢者雇用開発コンテスト」

【トピックス1】若年者や非正規雇用労働者の採用・人材育成・企業内での
キャリアアップに取り組む事業主を支援します

厚生労働省では、平成25年度から、若年者・非正規雇用労働者の就職や能力開発を促進するため、採用や人材育成、企業内でのキャリアアップに取り組む事業主を、3つの事業で支援します。

優秀な人材の確保・定着のため、また、従業員の労働意欲向上のために、これらの支援策をお役立てください。

※なお、平成25年度予算成立後から「若者応援企業宣言事業」のマッチング支援、「キャリアアップ助成金」の申請の受付を開始します。

<支援策の概要>

【若者応援企業宣言事業】

若者の採用・育成に積極的で、次の基準を満たす中小・中堅企業が自ら「若者応援企業」を宣言した場合に、労働局やハローワークが若者とのマッチングを支援する事業です。

(宣言を行うための主な基準)

- ・労働関係法令違反を行っていないなど、一定の労務管理体制を整備していること
- ・ハローワークに学卒求人または35歳未満対象の一般求人を提出すること
- ・自社で実施している若者のための社内教育やキャリアアップ制度などの情報を公表すること

(支援内容)

- ・労働局・ハローワークのホームページに「若者応援企業」一覧を掲載し、PRに協力
- ・就職面接会などで、若者とのマッチングを重点的に支援

【若者チャレンジ奨励金】(若年者人材育成・定着支援奨励金)

35歳未満の非正規雇用の若者を雇い入れ、訓練を実施する事業主に奨励金を支給する事業です。

正社員として雇用することを前提に、自社内での実習(OJT)と座学(Off-JT)を組み合わせた訓練を実施することが条件です。

【キャリアアップ助成金】

有期契約労働者、短時間労働者、派遣労働者など、非正規雇用の労働者のキャリアアップを行う事業主に包括的に助成金を支給する制度です。

具体的には、以下の6つの取り組みが対象です。

(支給要件)

- ・正規雇用・無期雇用転換
- ・人材育成
- ・処遇改善
- ・健康管理
- ・短時間正社員
- ・短時間労働者の労働時間拡大

○これらの事業の詳細は、厚生労働省のホームページ、都道府県労働局、ハローワークなどで、後日、お知らせします。

【トピックス2】 今月の雇用情勢

3月1日に公表された1月の完全失業率は前月より0.1ポイント改善し4.2%、有効求人倍率は前月より0.02ポイント改善し0.85倍となりました。

このように、雇用情勢は持ち直しているものの、依然として厳しい状況にあります。

【労働力調査】

(総務省)

<http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/tsuki/pdf/201301.pdf>

【一般職業紹介状況】

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000002w11j.html>

【厚生労働省からのお知らせ】

▽▼ 高年齢者がいきいきと働くことのできる職場づくりの事例を募集中

平成25年度「高年齢者雇用開発コンテスト」

▲△

厚生労働省では、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構との共催で、平成25年度の「高年齢者雇用開発コンテスト～生涯現役社会の実現に向けて～」を実施します。

これは、高年齢者雇用の重要性についての国民や企業の理解の促進と、高年齢者がいきいきと働くことのできる職場づくりのアイデア普及を目的として毎年開催しています。

このコンテストの開催に当たって、高年齢者が働きやすい職場づくりの事例を募集しています。応募事例のうち、特に優れたものについては、10月の「高年齢者雇用支援月間」中に表彰する予定です。

高年齢者が働きやすい職場づくりに取り組む事業主の皆さま、ぜひ、ご応募ください。

〈募集期間〉6月10日(月)まで(当日消印有効)

【報道発表資料】

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000002w16l.html>

【（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構HP】

（応募様式などの詳細情報）

http://www.jeed.or.jp/activity/festa/h25_koyo_boshu.html

（ご相談・応募書類の受付窓口）

<http://www.jeed.or.jp/jeed/location/loc01.html#06>

〈参考〉

高齢者を雇用するための環境整備を行った事業主には支援制度がありますので、ご活用ください。

○中小企業定年引上げ等奨励金（平成25年3月末廃止予定）

http://www.mhlw.go.jp/bunya/koyou/kounenrei-koyou/dl/01_0001.pdf

○高齢者職域拡大等助成金（平成25年3月末廃止予定）

http://www.mhlw.go.jp/bunya/koyou/kounenrei-koyou/dl/01_0002.pdf

○高齢者労働移動受入企業助成金（新しい助成金に移行予定）

http://www.mhlw.go.jp/bunya/koyou/kounenrei-koyou/dl/01_0003.pdf

=====

★配信停止の手続き <https://krs.bz/roumu/m?f=8>

★バックナンバー <http://merumaga.mhlw.go.jp/backnumber/index.html>

★登録に関するお問い合わせ <https://krs.bz/roumu/m?f=11>

★メルマガの内容に関するお問い合わせ（厚労省ホームページ「国民の皆様の声」へリンク） <https://www-secure.mhlw.go.jp/getmail/getmail.html>

★編集：厚生労働省

- 当メールマガジンは外部の電子メール配信サービスを利用して行っています。
- 登録していないにも関わらず本メールが配信された場合は、他の人が間違えて登録した可能性がありますので、配信停止の手続きをお願いします。
- 当メールマガジンの送信元アドレスは送信専用となっています。
- 携帯メールなどには対応しておりません。
- 可能であれば等幅フォントにてご覧ください。

- 当メールマガジンの内容の全部または一部については、私的使用または引用など著作権法上認められた行為として、出所を明示することにより、引用、転載、複製を行うことができます。

=====